

平成 24 年度

創 薬 科 学 専 攻
(博士前期課程)

学 生 募 集 要 項

金沢大学大学院医学系研究科

出願手続から入学までの日程

事 項	日 程
出願資格認定審査期間 (出願資格審査が必要な者)	平成23年7月8日(金)まで
出 願 期 間	平成23年7月25日(月)～7月29日(金)
試 験 期 日	平成23年8月25日(木), 8月26日(金)
合 格 者 発 表	平成23年9月8日(木) 17時頃
入 学 手 続	平成24年3月頃
入 学	平成24年4月

『自然災害により被災された受験生の皆さまへ』

金沢大学では、『3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震』、『3月12日に発生した長野県北部を震源とする地震』により被災された受験生の進学機会を確保するため、入学検定料の免除を実施します。

免除に関する詳細につきましては、本学ホームページをご覧ください。

金沢大学ホームページ <http://www.kanazawa-u.ac.jp/enter/admission/index.html>

金沢大学大学院医学系研究科創薬科学専攻(博士前期課程)

I. アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

創薬科学専攻は、薬学を中核に据えた医学系学問分野(薬学・医学・保健学関連)の基礎から応用に関する幅広い知識と研究能力の醸成を目的とします。特に医薬品をはじめとする種々の生理活性物質を化学的、物理学的又は生物学的側面からとらえた教育・基礎研究を通して、生命科学分野はもちろん創薬等の応用分野でも貢献できる優れた人材の育成を目指します。

具体的には、先端生命科学研究者、先端創薬科学研究者、製薬企業等において新薬開発に関する研究や企画立案に携わる者、大学教員、医療・厚生・薬事・環境等の行政に携わる者などの育成をします。

将来このような分野での活躍を目指す意欲と資質のある人材であれば、出身学部を問いません。

II. 専攻名および募集人員

創薬科学専攻	38名
授与する学位	修士(創薬科学)

III. 選抜の種類

1. 一般入試

2. 外国人留学生入試

※ 別途、薬学学務係にお問い合わせください。

IV. 出願資格

出願に際しては、あらかじめ指導希望教員と連絡を取ってください。(連絡先は6,7ページに記載)

次の各号のいずれかに該当(平成24年3月31日までに該当見込みを含む)する者。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 次のア)からウ)に該当する者であって、本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注)
 - ア) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - イ) 我が国において、外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
 - ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに22歳に達する者(注)

(注) 出願資格(8), (9)により出願を希望する者は、出願に先立ち事前に資格を確認しますので、その旨を事前に申し出てください。事前審査に必要な書類等について連絡します。(4ページの「出願期間」に注意)

V. 出願に必要な書類

①	入学願書【様式1】	本学所定の用紙 ③の入学検定料振込金証明書を裏面の所定欄に貼付してください。
②	写真票・受験票【様式2】	本学所定の用紙 脱帽半身正面向き(背景無地)で、出願前3カ月以内に単身撮影した写真を、所定の位置に貼付してください。 (写真の大きさ：縦4cm×横3cm)
③	入学検定料振込金証明書	30,000円 納入方法:本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関(郵便局を除く)の窓口で納入してください。納入後、銀行領収印が押してあることを確認し「振込金証明書」を願書の裏面の所定欄に貼付してください。「領収書」は、大切に保存してください。 (1) 通常、金融機関の窓口営業時間は午後3時までです。土日・祝日は休業となりますので注意してください。 (2) ATM, 携帯電話, パソコン等からは振り込まないでください。 出願受理後は、いかなる理由があっても、入学検定料は返還しませんので、注意してください。 ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続きを行うことができますので、下記担当まで連絡してください。 なお、返還の際は「領収書(本人控)」及び「振込金証明書(提出用)」が必要になります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 担当：金沢大学財務部財務管理課出納係 〒920-1192 金沢市角間町 電話 (076)264-5058～5060 </div>
④	学業成績証明書	出身大学(学部)長が作成したもの ※注1
⑤	卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	出身大学(学部)長が作成したもの ※注1 ※注2 ④の学業成績証明書に卒業(修了)または卒業(修了)見込が明記してある場合は、本証明書は不要です。
⑥	受験票送付用封筒	本学所定の封筒に350円切手(速達郵便)を貼付、郵便番号、住所、氏名を明記してください。
⑦	連絡受信先シール	郵便番号、住所、氏名等必要事項を記入してください。 (本学所定の用紙)

※注1 短期大学専攻科又は高等専門学校専攻科修了(見込)者は、専攻科及び本科両方の証明書を提出してください。外国の学校の修了(見込)者は日本語又は英語で作成された証明書を提出してください。

※注2 出願資格(2)で出願しようとする者は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。

VI. 出願期間

平成23年 7月25日(月)～ 7月29日(金) 17時(必着)

ただし、「IV. 出願資格」のうち(8), (9)に該当する者は, この期間に先立ち, 7月8日(金)17時(必着)までに申請し, 出願資格審査を受けなければなりません。

VII. 出願手続き

1. 出願方法及び提出先

志願者は, 「V. 出願に必要な書類」を一括して, 本学所定の封筒に入れ, 出願期間内に到着するよう提出してください。

〔提出先〕 金沢大学薬学学務係(薬学系担当)

〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6827, 6828

2. 出願及び受験にあたっての注意事項

- ① 出願前に指導希望教員と連絡を取ってください。
- ② すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は, 受理しないことがあります。
- ③ 出願書類の記載に不正があった場合は, 入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 出願書類受理後は, いかなる理由があっても書類の返却, 記載事項の変更及び入学検定料の払い戻しはしません。
- ⑤ 受験に関する注意事項(試験室, 試験実施方法等)は受験票とともに送付します。

VIII. 入学者選抜の方法

選抜は, 学力検査, 学業成績証明書等により, 総合的に判定します。

期 日	時 間	試験科目	試験場
平成23年 8月25日(木)	13:00-15:00	英 語	金沢大学角間キャンパス 自然科学棟(金沢市角間町)
平成23年 8月26日(金)	9:30-	口述試験	

IX. 合格者発表

平成23年 9月 8日(木) 17時頃

自然科学本館正面玄関において発表するとともに合格者へ郵送で通知します。

X. 入学手続き及び授業料について

2月中旬までに本学から送付する「大学院入学手続要項」によります。

(1) 入学手続き

平成24年3月中旬(予定)

(2) 授業料等納付金

入学料 282,000円(予定)

授業料(前期分) 267,900円(予定)

注：上記の納付金額は予定額であり，入学時または在学中に入学料・授業料が改定された場合には，改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

XI. その他

1. 個人情報の取り扱いについて

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し，本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されている全ての個人情報は，次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続にかかわる業務
- (2) 入学後の学籍管理，修学指導にかかわる業務及び健康診断等の保健管理にかかわる業務
- (3) 入学料免除，授業料免除，奨学生選考等の修学支援にかかわる業務
- (4) 入学料・授業料の納入にかかわる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (5) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (6) 修了生に対する学習成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)，同窓会活動への支援等に関する業務
- (7) その他，個人が特定できない形で行う統計処理業務

2. 学生募集要項の請求

郵送を希望する場合は，返信用封筒(角形2号，200円切手を貼り，受信者の郵便番号，住所，氏名を明記したもの)を同封の上，薬学学務係へ請求してください。請求する際には，封筒の表に「医学系研究科創薬科学専攻(博士前期課程)募集要項請求」と朱書きしてください。

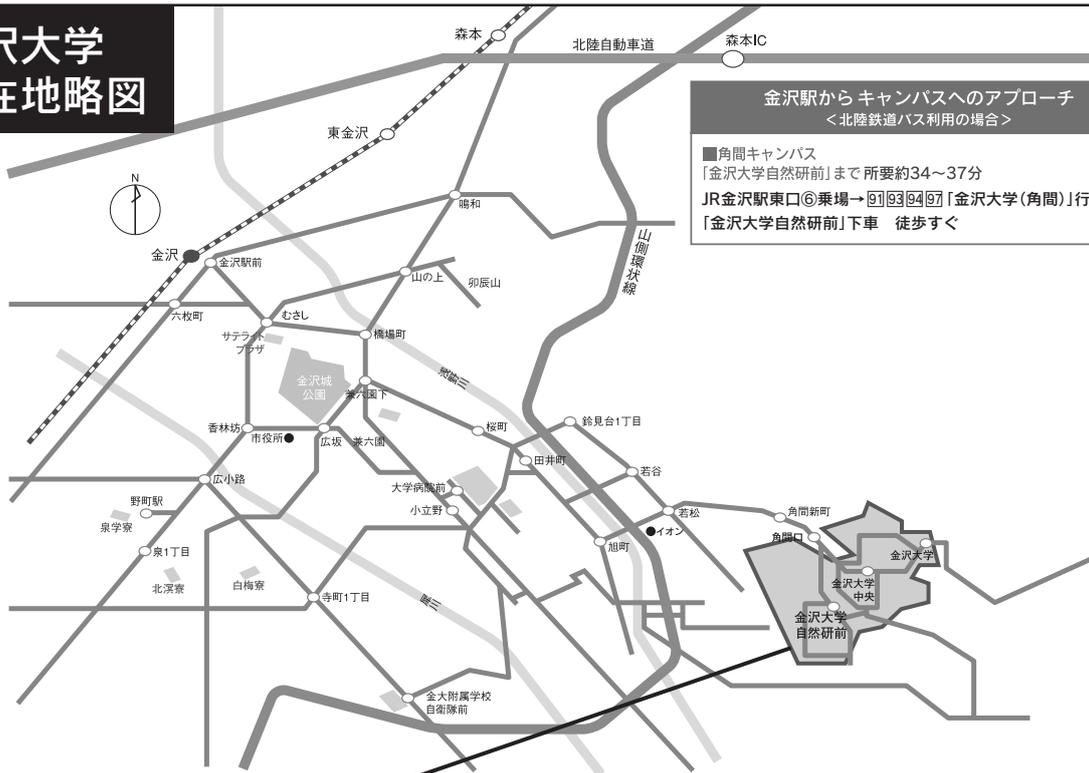
(付)各研究分野／指導教員と研究内容

○印は、平成25年3月31日定年退職予定の教員

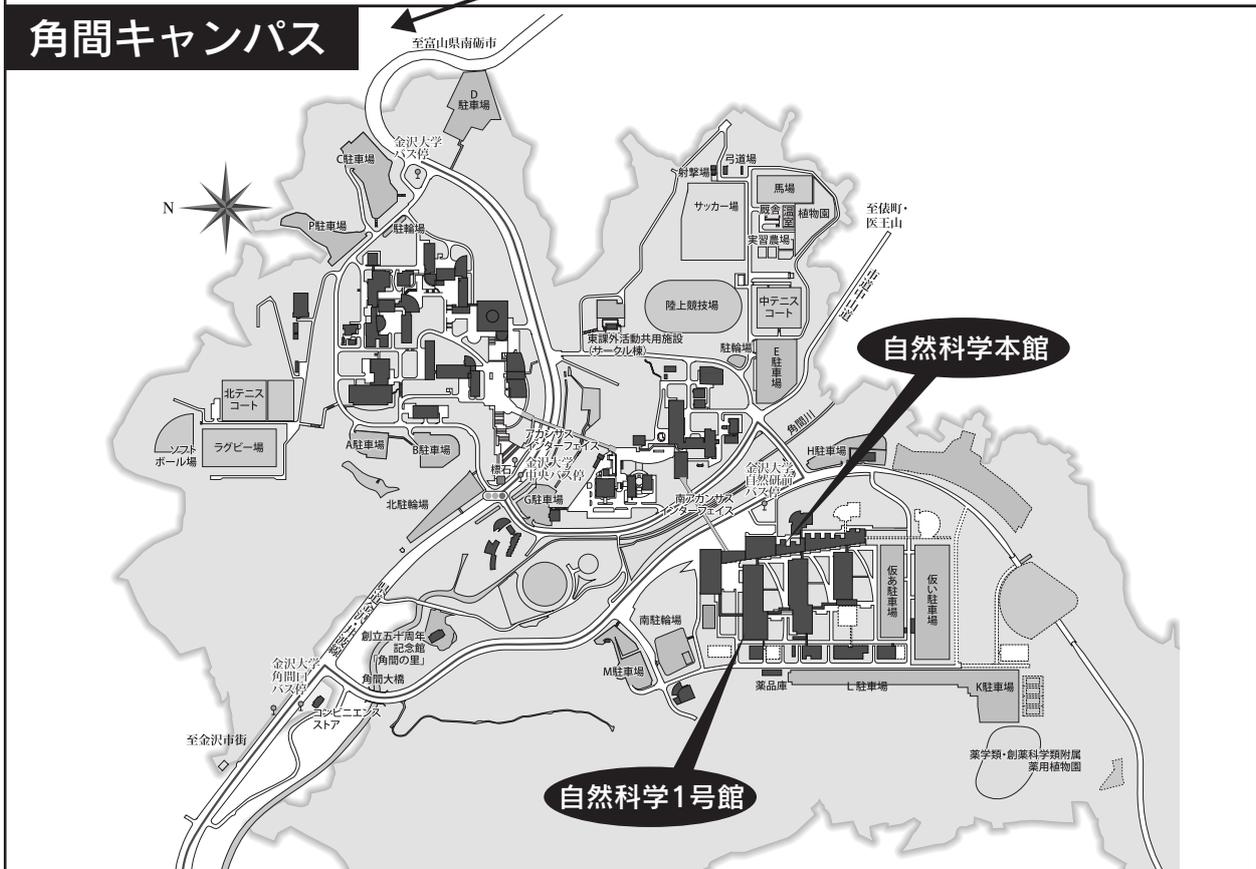
研究室	研究内容	指導教員
資源生薬学(薬用植物園) TEL:076-234-4489 E-mail:mikage@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 生薬・漢方薬の品質評価に関する歴史的、形態学的、化学的、分子生物学的研究 (2) 薬用植物の育種・栽培・品種改良研究 (3) アーユルヴェーダ製剤の国産化研究	御影 雅幸 教授(園長) 佐々木陽平 准教授 三宅 克典 助教
精密分子構築学 TEL:076-234-4411 E-mail:cmukai@kenroku.kanazawa-u.ac.jp	(1) 有機金属化合物を活用する新規反応の開発研究 (2) 生理活性物質及び関連化合物の合成に関する研究 (3) アルキン、アレンの環化反応に関する研究	向 智里 教授 北垣 伸治 准教授 稲垣 冬彦 助教
機能性分子設計学 TEL:076-234-4474 E-mail:isibasi@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 高選択的合成反応の開発研究 (2) 生理活性天然有機化合物の合成 (3) 医薬品合成を志向した複素環化合物の合成と反応に関する研究	○石橋 弘行 教授 松尾 淳一 准教授 谷口 剛史 助教
生物有機化学 TEL:076-264-6201 E-mail:kunisima@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 生体機能を利用した有機触媒ならびに有機合成手法の開発 (2) 生体分子の機能解明を志向した化学修飾法の開発 (3) 生命科学への応用を目指した新しい反応や機能性材料の開発	国嶋 崇隆 教授 山田 耕平 助教
生体防御応答学 TEL:076-234-4481 E-mail:nakanaka@kenroku.kanazawa-u.ac.jp	(1) アポトーシス細胞貪食除去の仕組みと意義に関する研究 (2) 感染症防止における自然免疫反応の仕組みに関する研究 (3) 宿主に感染した細菌における遺伝子発現変動に関する研究	中西 義信 教授 平山(白土)明子 准教授 永長 一茂 助教
遺伝情報制御学 TEL:076-234-4487 E-mail:matsukas@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) ゲノム傷害に対する防御応答の分子メカニズムに関する研究 (2) 新規に開発したDNA修復解析系を用いた癌の予防と治療に関する研究 (3) T細胞増殖制御機構に関する研究	松永 司 教授 猪部 学 准教授 若杉 光生 助教
臨床分析科学 TEL:076-234-4459 E-mail:odani@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新規白金抗がん剤の創薬開発 (2) 薬物のタンパク質結合解明と創薬への応用 (3) がんやその他疾患の診断を目的とする分子イメージング剤の開発研究	小谷 明 教授 小川 数馬 准教授 黄檗 達人 助教
衛生化学 TEL:076-234-4413 E-mail:hayakawa@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 有害化学物質の環境内挙動に関する研究 (2) 内分泌攪乱化学物質・発癌物質の生体影響に関する研究 (3) 生活環境物質の分析法と曝露評価に関する研究	早川 和一 教授 鳥羽 陽 准教授 亀田 貴之 助教
活性相関物理解化学 TEL:076-234-4425 E-mail:nakagaki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 芳香族有機化合物の光反応・ラジカル反応の機構解明と反応性制御 (2) 芳香族有機化合物の分光学的研究および分子軌道論計算 (3) 光学活性物質の構造と反応性に関する研究	中垣 良一 教授 福吉 修一 助教

研究室	研究内容	指導教員
薬物学 TEL:076-234-4471 E-mail:yyoneda@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 神経性アミノ酸シグナリングに関する分子薬理学研究 (2) 神経系および非神経系細胞内シグナル伝達分子に関する研究 (3) 神経系および骨関節系疾患の分子病態解明と治療戦略に関する研究	米田 幸雄 教授 檜井 栄一 准教授 寶田 剛志 助教
薬物動態学 TEL:076-234-4479 E-mail:tamai@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 創薬のための薬物および生理活性物質の生体膜輸送メカニズムとその制御 (2) トランスポーターを利用した薬物の組織・がん選択的デリバリーに関する研究 (3) 生体機能イメージングによる薬物の体内物流・細胞内動態可視化解析	玉井 郁巳 教授 中西 猛夫 准教授 白坂 善之 助教
薬物代謝化学 TEL:076-234-4407 E-mail:tyokoi@kenroku.kanazawa-u.ac.jp	(1) 薬物代謝酵素の転写調節・誘導機構に関する研究 (2) 薬の代謝を考慮した毒性・安全性評価と予測に関する研究 (3) ヒト薬物代謝酵素の遺伝子多型と薬物相互作用に関する研究	横井 毅 教授 中島 美紀 准教授 深見 達基 助教
国際保健薬学 TEL:076-234-4402 E-mail:kimurak@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 医薬品の普及、品質及び適正使用の国際的な確保に関する研究 (2) カウンターフィット薬に関する研究 (3) HIV/AIDS対策及び医療システムに関する研究	木村 和子 教授 ○清水 栄 准教授 坪井 宏仁 准教授 吉田 直子 助教
分子薬物治療学 TEL:076-234-4465 E-mail:ykato@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 薬の効果・副作用と薬物分子認識とを統合する定量速度論的研究 (2) 生体膜薬物透過機構の細胞特異性と薬物治療に及ぼす影響に関する研究 (3) タンパク質間相互作用による栄養物と異物の分子識別に関する研究	加藤 将夫 教授 中道 範隆 准教授 杉浦 智子 助教
ワクチン・免疫科学 TEL:076-234-4463 E-mail:shigeto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 自然免疫を賦活化する次世代ワクチンベクターの開発研究 (2) マラリア原虫-ハマダラカの寄生適応性に関する研究 (3) 蚊唾液腺に含まれる生理活性物質の創薬研究	吉田 栄人 教授
山下研究グループ TEL:076-264-6270 E-mail:katsumi@kenroku.kanazawa-u.ac.jp	(1) 非遺伝毒性ストレスによるCdc25A, B, Cの分解誘発機構 (2) 細胞周期依存的なCdc25A, B, Cの安定性制御機構	山下 克美 准教授
内山研究グループ TEL:076-234-4428 E-mail:uchiyama@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 環境調和型合成反応の開発研究 (2) 生物活性を有する天然物の合成に関する研究	内山 正彦 准教授

金沢大学 所在地略図



角間キャンパス



問い合わせ先

金沢大学薬学学務係(薬学系担当)

〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6827, 6828 FAX(076)234-6844